

# 2024年度 特定機能病院監査報告書

## －慶應義塾大学病院－

2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度の慶應義塾大学病院特定機能病院監査委員会（以下「監査委員会」という）における監査結果を以下のとおり報告する。

### 1. 監査の概要（方法およびその内容）

医療法施行規則第15条の4の2に規定される監査委員会として慶應義塾が設置する特定機能病院監査委員会において、管理者等からの報告に基づき、医療安全管理責任者業務、医療安全管理委員会活動、医療安全管理部等業務、医薬品安全管理業務、医療機器安全管理業務、医療放射線安全管理業務、感染制御業務等を監査した。監査対象となる責任者、部門、委員会の業務の執行状況等について、2025年7月31日に開催した監査委員会において、当該担当者等から資料の提出および報告を受け、必要に応じて説明を求めた。

### 2. 前回指摘事項の改善状況

#### (1) 改善状況説明

前回の指摘事項について、各々の報告者より、改善状況の説明を受けた。

##### ① インシデント・アクシデント報告

- ・報告用のフォーマットを簡略化し、2024年9月より運用開始。
- ・口頭での相談事例、関係職種から報告された事例等は、当事者またはセーフティマネジャー等からのインシデントレポート提出を依頼。
- ・表彰制度の継続。
- ・インシデントレポート記載方法の周知と提出の呼びかけ。

##### ② 医療機器のインシデント

- ・医療機器に関するインシデントのレベル別の傾向を確認。
- ・報告数の多い生体情報モニターに関するインシデントへの対策を実施。

##### ③ 病理解剖等

- ・死亡または死産時の対応に関するフローチャートの見直し、医療安全管理部から説明を行う体制の構築。
- ・診療科医師が説明を行う際に使用する説明用紙を作成。

##### ④ 手指衛生

- ・WHOの手指衛生フレームワーク（自施設の手指衛生推進と実施状況分析ツール）に基づいて分析・評価。
- ・「手指衛生のための安全文化」の醸成。

##### ⑤ 針刺し

- ・ICTニュースによる周知および注意喚起の増大。
- ・事例紹介、鋭利器材の注意点、マニュアルに準じた適切なPPE個人防護具の使用を周知。

## (2) 報告

前回の指摘事項について、報告を受けた。

### ① 身体抑制

- ・「身体抑制を行わない」基本方針を明確しマニュアルを改正。
- ・改正内容、IC内容はICにノートへ記載することを周知。

### ② 院内急変時対応ルール等(RRT含む)

- ・院内救急チーム、RRT、小児RRSの体制を報告。

## 3. 監査項目

以下の各監査項目に対し、業務および活動状況の報告を受けた。

- (1) 医療安全管理委員会活動状況
- (2) 医療安全管理部等業務状況
- (3) 医薬品安全管理業務状況
- (4) 医療機器安全管理業務状況
- (5) 医療放射線安全管理業務状況
- (6) 感染制御業務状況
- (7) その他必要と思われる事項

## 4. 監査結果

監査委員会において、前回指摘事項に対する改善状況および報告、2024年度における医療安全管理責任者業務、医療安全管理委員会活動、医療安全管理部等業務、医薬品安全管理業務、医療機器安全管理業務、医療放射線安全管理業務、感染制御業務等について監査した結果、医療に係る安全管理が適切に実施されていることを確認した。

### <指摘事項>

- ・インシデント・アクシデント報告について、職種別報告内容の分析、報告する文化が根付いている部門の良い取り組みを参考に、報告数が少ない職種や部門へ報告文化を広げて、更に報告数の増加を目指していただきたい。
- ・生体情報モニターについて、患者に装着の送信機と受信するセントラルモニターの周波数一致の確認、セントラルモニターへの入床登録の一連の運用手順を徹底していただきたい。
- ・遺族に病理解剖等の説明に使用する文書について、内容を改めていただきたい。
- ・パニック値について、現状を報告いただきたい。
- ・手指衛生について、職種間や部署間の差を分析し、安定して高い遵守率を維持できるよう目指していただきたい。

### <その他の事項>

- ・臨床工学技士について、医療安全の向上に寄与することから病棟への関与が増えることを期待したい。

- ・病棟薬剤師について、効果を上げていることが明確であり、病棟薬剤師の存在の重要性を他施設にもアピールしていただきたい。
- ・病理解剖の説明について、医療安全管理部が関与することにより剖検率が向上することを期待したい。
- ・医療安全管理業務について、「良性」と「陽性」を誤認し改善した事例は、他施設にも警告を示していただきたい。
- ・抗菌薬の適正使用について、積極的に取り組まれておりこの領域でも効果を発揮していただくことを期待したい。

2025年9月24日

慶應義塾大学病院特定機能病院監査委員会

委員長	山口 徹
委員	市村 尚子
委員	宇都宮 啓
委員	宮沢 忠彦
委員	山口 育子